



11月も半ばとなりました。来週からは、定期Ⅲテストが始まります。朝の会の教室を見ますと、学習計画表の記載をしたり、タブレットを用いるなどして学習をしたりする光景も見られます。

インフルエンザが猛威



心配のひとつにインフルエンザ等の感染症が拡大していることです。本校では休業等はありませんが、近隣学校では複数クラスの臨時休業が見られます。一昨日の「ほけんだより11月号」にもありましたが、飛沫や接触感染が主な要因のようです。コロナ禍のときに、「マスクや手洗い」の徹底を行いました。定期Ⅲや3年生は受験に向けた準備も始まります。ワクチンは接種後に免疫ができるまで、しばらく時間がかかりますので、考慮のうえをお願いします。

県立高校 全日制 1.11倍 (10月2日時点)

先月末に、県立高校の第1回目の志願倍率が公表されました。この数字を見て、どう思われますか。最高倍率は佐賀北高校普通科の2.02倍でした。

近隣の高校では、白石高校 普通科 0.84倍、商業・情報ビジネス科 1.07倍
佐賀農業高校 農業科学科 1.33倍、食品科学科 1.20倍、
環境工学科 1.03倍
鹿島高校 普通科文理・未来探求進学 0.82倍、商業科 1.30倍
食品調理科 1.15倍
牛津高校 生活経営課 0.83倍、服飾デザイン科 0.78倍、
食品調理科 1.25倍
太良高校 普通科総合評価枠 0.25倍、普通科重点評価枠 0.90倍
嬉野高校 機械科 0.88倍、電気・建築科 0.73倍、総合学科 0.64倍
などの状況です。私立高校については、入学願書が出された段階でわかります。

本校3年生の進路希望状況は多岐にわたっています。自分が学びたいと思う学校・科・コースや部活動、卒業後の進路等をじっくりと考えて、経験がおありのお家の方や担任の先生にも相談をしながら決めてほしいと思います。いずれにせよ最終的な決定者は自分自身ですので、その責任を全うすることが大切です。

なお県立高校では、特別選抜及び一般選抜があり、どちらも教科の検査が課せられます。学校での日々の学びを大切にしながら、家庭において計画的な学習を進めることが重要です。

1・2年生も他人事ではありません。近い将来の自分ということ肝に銘じて！

最高のラスト！福富中学校文化発表会

保護者や地域の皆さまなどのたくさんの参観の中で開演できました。

朗読では英語で流暢に語り、留学体験発表ではフロアにいた生徒の中に、私も挑戦したいと感じる生徒もいたと思います。

1年生は、福富中学校の歴史や地域の様子を紹介しました。驚きもあったり寂しさを感じたりするところもありましたが、次のステージに進むエネルギーを感じました。

2年生は、職場体験の成果を紹介しました。地域でしかできない貴重な体験は、学ぶべきものを多く感じたようです。

3年生は、「福富にわか」に挑戦しました。方言と標準語が混じり「新聞紙」の発想など、まさにコミカルな演技で時間があっという間に過ぎてしまいました。

合唱コンクールは、各学年・クラスがこれまでの取組を思い出し全てを歌声にのせた最高のパフォーマンスができました。今後も、生徒たちへの御声援をよろしくをお願いします。

福富中学校ホームページにも写真を掲載していますので、御覧ください。➡

